

Bibliobattle in English

ビブリオバトルとは？

2007年に京都の大学の研究室から始まった、個々人が自由に選んだ本を4～6人程度のグループ内で各自書評する活動（谷口, 2013）。

ビブリオバトルの流れ

- ①本を各自一冊持ち寄る。
- ②発表順を決める。
 - *決め方に特に規定はない
- ③その本の書評を5分間で行う。
 - *配布レジュメやスライドは準備しない。
 - *原稿は持ち込まずに書評を行う。
- ④2分間のディスカッションタイムが続く。
- ⑤グループ内全員の発表が終わったところで一番読みたくなった本に投票する。
 - *紳士協定として、自分が紹介した本以外の本に投票する。
- ⑥最も票を集めた本が「チャンプ本」となる。

ミニビブリオバトルとは？

ビブリオバトルでは5分間で書評を行うのに対して、ミニビブリオバトルでは3分間で書評を行う。

Mini-Bibliobattle in English

沼津高専英語科では、高専機構「英語力向上取組に関する事業（展開型）」に採択された「多読を英語発話力養成に繋ぐための新規プログラムの開発」として、平成27年度から英語でミニビブリオバトルを行う事業に取り組んでいます。

参考文献

谷口忠大 (2013). 『ビブリオバトル』 東京：文春新書.

吉野英知他 (2013). 『ビブリオバトル入門』 東京：情報科学技術協会.

